



Mito City International Association

(公財)水戸市国際交流協会機関紙

第57号

2017.3

アナハイム市との姉妹都市盟約締結 40周年を迎えました

アナハイム市と水戸市との交流は、アナハイム市在住の水戸市出身の実業家が、恩師をアナハイム市に招待したことから始まり、1976年12月21日に国際親善姉妹都市の盟約を締結しました。以来、両市間では、使節団の派遣、学生親善大使の派遣が行われ、交流を深めています。

2011年、東日本大震災の時はアナハイム市からの特使が水戸に来水し、3000通を超えるアナハイム市民から水戸市民への応援メッセージを届けてくださいました。

今年度は、6年ぶりにアナハイム市学生親善大使6名と引率2名が来水し、市民ボランティア宅でのホームステイや市内の小・中学校及び高校への訪問、公共施設見学などを行いました。また、アナハイム市での40周年記念セレモニー、国際交流センターの新施設「MITO国際ライブラリー」の建設、水戸芸術館での日米親善ジャズコンサートなど、両市の姉妹都市交流40周年を記念する事業が行われました。

現在は、親善大使や使節団派遣のほかに、アナハイム市から水戸市の英語指導助手(AET)の受け入れも行っています。その中には、過去にアナハイム市学生親善大使として水戸に来たことのある人もいます。こうした若い力により、今後とも両市の友情の絆は、ますます深められていくことでしょう。



高橋 靖 水戸市長(左) と トム・テイト アナハイム市長(右)

交流の歴史

1976年	姉妹都市盟約締結 (第1回水戸市使節団) 第1回アナハイム市使節団来水
1977年	アナハイム市において「水戸橋」完成
1983年	水戸市において「アナハイム通り」命名
1985年	第1回アナハイム市学生親善大使来水
1986年	アナハイム市において「ミト・スクエア」建設
1988年	幡谷祐一氏にアナハイム市名誉市長の称号授与 第1回水戸市学生親善大使派遣
1991年	水戸市総合運動公園に「であい像」を設置
2011年	東日本大震災後、アナハイム市より3000通の励ましの手紙が寄せられた
2013年	両市の交流事業が、「第7回自治体国際交流表彰」を受賞
2016年	アナハイム市において、市道に「Mito Way」と命名

第32回アナハイム市親善訪問団

2016年10月16日から23日にかけての8日間、高橋靖市長を団長、村田進洋市議会議員を副団長とするアナハイム市親善訪問及びアメリカ文化・行政視察団一行25名がアナハイム市をはじめカリフォルニア州の各地を訪問しました。

親善姉妹都市盟約締結40周年の節目を迎えた今回の訪問は、記念式典をはじめ市議会やコンベンションセンターなど様々な場所で手厚い歓待を受けました。

ロアラ高校の訪問の際には、昨年の夏、東日本大震災以来、6年ぶりに来水したアナハイム市親善大使2名との再会も果たされ、日本語のクラスを設けている同校に高橋団長より日本語教材のプレゼントがありました。

記念式典でトム・テイトアナハイム市長より、大震災を克服した人々という賛辞を受けた一行は、訪問先で相互理解と友好親善の所期目的を果たしました。また、市道の一部が「Mito Way 200 S」と命名されるサプライズや、50周年に向けた取り組みをしようという未来志向の提言もあり、一定の成果を得ました。その後、両市及び参加者の間で、記念品の交換も行われました。当日はテイト市長の誕生日であったことから、高橋市長の発声でハッピーバースデーをみんなで歌ったり、高橋市長からテイト市長へのプレゼントがあったり、アットホームで終始和やかな雰囲気にも包まれた式典となりました。

50周年に向けて、さらなる関係の継続と発展のため、今後も引き続き、市民の皆様のご支援をお願いいたします。



ミト・ウェイ (Mito Way) の命名を発表 (40周年記念式典にて)

月日(曜)	地名	行程
10月16日(日)	ロサンゼルス	成田空港からロサンゼルスへ
10月17日(月)	アナハイム	アナハイム市内視察 ○ロアラ高校 ○水戸橋 ○ディズニーランド
10月18日(火)	アナハイム	アナハイム市内視察&セレモニー ○コンベンションセンター ○40周年記念式典 ○アナハイム地域交通複合輸送センター ○エンゼル・スタジアム ○市役所
10月19日(水)	アナハイム	市内視察 ○アスター・クラシックス・イベント・センター
10月20日(木)	サンディエゴ	市内視察 サンディエゴ泊
10月21日(金)	サンディエゴ	自由行動
10月22日(土)	サンディエゴ ロサンゼルス	サンディエゴからロサンゼルスへ ロサンゼルスから成田へ
10月23日(日)	水戸市役所	帰国

姉妹都市締結40周年記念 MITO国際ナショナルライブラリーが完成しました



水戸市の国際交流事業に対する長年の活動を顕彰し、更なる国際交流の発展を祈念することを目的に、国際親善姉妹都市盟約締結40周年記念事業実行委員会により、水戸市国際交流センター敷地内に「MITO国際ナショナルライブラリー」が建設され、水戸市に寄贈されました。館内には、日本や世界各国に関する書籍等が多数所蔵されているほか、アナハイム市との友好関係を振り返ることができる記念コーナーが常設されています。アナハイム市との姉妹都市締結40周年を迎えた12月21日、水戸市国際交流センターにて開所式が執り行われました。

姉妹都市締結40周年記念 日米親善ジャズコンサートを実施しました



水戸市とアナハイム市が姉妹都市締結40周年を迎えたのを記念し、水戸芸術館にアメリカ空軍音楽隊「パシフィック・ショーケース」を招き、「日米親善ジャズコンサート」を開催しました。パシフィック・ショーケースは、グレン・ミラーやカウント・ベイシーなどのスイングナンバーの演奏に定評があるビッグバンド。当日は、アナハイム市にゆかりのあるディズニーの楽曲を含む名曲の数々を、多くの市民が楽しみました。

水戸市国際交流協会は、こんなことをやっています

当協会では、市内や近郊に住む市民の皆さまに向けた様々な事業を行っています。今回は、その一部をご紹介します。

防災講座

外国人市民のための講座ですが、いざという時に外国人市民を助ける日本人サポーターも参加し、今年度は10月8日と12月10日の2回行われました。近年の自然災害の増加に伴い、英語と中国語通訳付きの実践型防災訓練は参加者の間でも大変好評です。



国際理解講座

国際理解を深めていただくための講座です。世界各国について知識を深める講座、趣味を通じて英語を学ぶ講座、世界の料理教室等があります。

なるほど!世界セミナー ～華麗なるインドへの旅編～



【第1部】“インドは楽しい”(11月18日)

役に立つインド旅行の豆知識や、タージマハル、チャンドーガル等の興味深い観光地が紹介されました。

【第2部】“インドはおいしい”(11月25日)

各地方の代表的なインド料理や、イギリス、そして日本に伝わった「カレー」の世界史など、食にまつわる話題が紹介されました。

どうようサロン・ティーパーティー

日本人と外国人が交流の場を提供しています。自由に会話を楽しむ「どうようサロン」は月に2回、テーマを決めて集まる「ティーパーティー」は年に3回開催しています。その他恒例のビッグイベント、お月見パーティーと新春パーティーもあります。

助け合って
年賀状作り



みんなで
ジェンカ!

ゲストスピーカーの
お話の後は一緒に
楽しくティータイム



外国人市民のための防災事業が、茨城県国際化推進奨励賞を受賞しました

県国際化推進奨励賞授賞式



茨城県国際化推進奨励賞授賞式(2月7日)

当協会は、みと男女平等参画を考える会、水戸市地域安全課と協力し、外国人市民のための防災事業を行ってまいりましたが、この度、同事業により、水戸男女平等参画を考える会が「平成28年度茨城県国際化推進奨励賞」を受賞いたしました。今後とも3者が協力し、外国人市民向けの防災啓発に努めるとともに、新たな協力団体や日本人サポーターを募り、更なる協力の輪を広げていきたいと考えております。皆様のご協力をお願いいたします。

水戸市国際交流協会では、水戸市に住む日本人や外国人の皆さんの生活の手助けとなるよう、ホームページを通じて様々な情報を提供しています。困ったときは、協会ホームページをちょっと開いてみてください。答えが見つかるかもしれません。サイトは日本語、英語、中国語、韓国語に対応しています。(協会ホームページ <http://www.mitoic.or.jp/jp/ass/index.php>)

例えば、こんな時には、右のアイコンをクリック!

近所に外国人が住んでいます。水戸の生活に慣れないようです。

現在、日本語・英語・中国語・韓国語版の「生活ガイドみと」がアップされています。市民生活全般に及ぶ生活情報が詳しく説明されています。また、外国人市民のための生活情報誌「Culture Pot Mito」(隔月発行)も掲載されています。ぜひ参考にしてください。



夜突然子供が発熱しました! 開いている病院はどこですか?

日本語以外で対応可能な病院の情報が載っています。

災害が発生したらどうしよう! いざという時の避難所はどこですか?

防災情報や水戸市内の避難所が掲載されています。事前に確認しましょう。

国際交流センターで催される事業・イベントを教えてください。

定期的あるいは不定期に催されるイベントがアップされています。



自分のメッセージを発信したいのですが、できますか?

不用品を売りたい、友達を作りたい、仕事/サークルを探している、サポートが欲しい等、自分だけのメッセージを載せることができます。



なにか定期的に出版されている電子書籍がありますか?

外国人市民のための生活ガイド、Culture Pot Mito、機関紙があります。



◆ 事業報告 ◆

○親と子の国際講座

~留学生と学ぼう! 遊ぼう! ユネスコ万国博覧会!~(12月17日)
茨城大学の留学生を迎えて、クイズなどの遊びを通して交流し、留学生の出身国の文化や言語について学びました。
(茨城大学ユネスコクラブと共催)

○世界とつながる子ども講座(1月14日)

アメリカ出身の講師を招き、ゲームなどを通じて、英語を楽しく学びました。

○新春パーティー(1月21日)

外国人の参加者による各国の文化紹介や、ジェンカ・ビンゴゲームなどを通じて、交流を楽しみました。

○つくってみよう!世界の料理~インド編~(1月29日)

インドを専門とする講師を招き、家庭でも作れるインド料理や、インドの文化について学びました。

○外国人のための市内ウォッチング(2月5日)

歩きとバスで市内を見学しました。

○青少年国際理解講座~自分の居場所の作り方~(2月19日)

市内で活躍するパティシエを招き、東京・フランスでの修行体験とマルシェ・ド・ノエル等のイベントを手掛ける現在のお話を聞きました。

○なるほど!世界セミナー~ラオス編~(2月23日、3月2日)

ラオスに焦点を当て、その文化や歴史、不発弾に苦しむ現状などのトピックを通して理解を深めました。

○外国人のためのスキー教室(3月4日)

人気の恒例行事です。雪とスキーを満喫しました。

○外国人のための日本料理教室(3月18日)

日本文化を学びつつ、春の家庭料理を作りました。

○国際交流のつどい(2月11日~3月19日)

センターを利用する国際交流団体をパネル展示紹介。その他、「イタリア」をテーマに企画展や講演会などを行いました。

◇機関紙へのご意見やご感想をお待ちしています。

開館時間：午前9時から午後9時まで
休館日：月曜日、祝日(土曜日を除く)

〒310-0024 水戸市備前町6-59

水戸市国際交流センター内

(公財)水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793

<http://www.mito.or.jp/>

E-mail: mcia@mito.ne.jp

水戸市国際交流センター案内図

Area Map & Transportation Guide

